

中間ビジュアル報告

一般社団法人もも

ももの離れを改修し momonoba(r)もものバーができるまでを振り返りたいと思います。あれは2021年4月2日（金）晴れた暑い日でした。離れを改修すると決めてからいつかいつかしないといけないと思っていたことが大掃除です。不要なものがたくさん詰め込まれた離れからは本当にたくさんのがでてきました。リサイクルできないものはごみセンターに持ち込みます。この日は軽トラックを借りて3～4往復しましたが、すべては片付けきれませんでした。地域の方に、別途車を出していただきながら無事撤去が終了しました。

撤去後、離れの修繕に取り掛かりましたがここで多方面の方々にご迷惑をおかしてしまいました。予想以上に屋根や天井が傷んでいたり、電気工事が必要でした。数社の方々に見積りを取っていただいていた予算内で収まらないかと検討していました。そんな中、地域の方が「また何しよるんな？」と声をかけてくださり、猛スピードで現場を見に来てくれました。その場で壁をはぎ始めて、「自分たちで出来るものなの！」という驚きと、「なんかどうにかいけるんじゃないか！」という希望が見えてきました。1日かけて、天井、壁、床すべての傷んだ木を撤去していただきました。2tトラックで廃棄までおこなってくださいました。その後、工務店さんが屋根の工事、天井と壁の張り替え、電気工事をおこなってくださいました。



次は、子ども・大人を含めた DIT のワークショップの開催です。自己紹介やワークショップに参加した理由などをお互いにシェアしてから作業を開始しました。これからも自分たちで作業ができるように、道具の種類や使い方など丁寧に教えてくださります。1日目はテーブルをつくったり、窓枠や引き戸のサッシを塗装したりしました。2日目は外壁の塗装の続きから始まりました。すきまを埋めるように丁寧にペンキをぬっていきます。長年雨風を受けた部分のはげているのを白く塗りなおします。午後からは外壁のペイントとツールづくりをしました。古くなり使われていなかった離れがたくさんの方々の力で命を吹き返しました。早速、カウンターで話がはずみます。

最後は momonoba(r)完成とまなびやもも 3周年をお祝いする「夕焼けコンサート」を開催しました。総勢 100 名を超える方々に応援していただき momonoba(r)の改修をおこなうことができました。これから私たちもものスタッフだけでなく、ボランティアや地域の方々、ワークショップに参加してくれた方、ももの卒業生、地域の方々が「1日マスター」として momonoba(r)の運営をサポートしていただけるよう取り組んでいきます。

momonoba(r)は、子ども・若者が誰かに相談する敷居を下げることを目的とした活動です。子どもや若者が心が疲れたときにフラッと寄れる「バー」のような場所を目指しています。つながらないといけないわけじゃない。ちょっとだけ「もものバー」寄って帰ろうかな、そんな一言が地域に増えこの場所が誰かの居場所になることを思い育ててまいります。

